



関係者の皆様へ

令和4年度業務実績評価（独立行政法人評価）等の結果のご報告

JCHOでは常に質の高い医療と健全な経営を目指して運営しており、このたびの第2期中期計画（令和元年度～5年度）4年目（令和4年度）の業務実績の評価においては、厚生労働大臣から総合評定でのA評価を受けたことをご報告いたします。講評では「全体として中期計画における所期の目標を上回る成果が得られていると認められる」とのコメントをいただきました。また、第2期中期計画期間の見込評価においても、同様に総合評定でA評価を受けております。

特に、評価項目のうち、「1診療事業（1）効果的・効率的な医療提供体制の推進」については、中核病院において、平成30年度と比較して8,297件増加の77,124件の救急患者を受け入れたこと等が評価され、昨年度に引き続き、最高ランクのS評価を受けました。その他にも、介護老人保健施設における全国平均を大きく上回る在宅復帰率や、看護師の特定行為研修を積極的に推進したこと等が評価されました。

この結果については、全国57病院、約27,000人の職員全員の熱意と努力が評価されたものと考えております。

JCHOは、今後とも地域の住民、行政、関係機関と連携し、最適な地域医療の提供を進め、安心して暮らせる地域づくりにさらなる貢献をして参ります。

（参考1）

令和4年度業務実績評価書

<https://www.mhlw.go.jp/wp/seisaku/dokuritu/dl/seisaku-hyouka-11-11.pdf>

第2期中期目標期間見込評価書

<https://www.mhlw.go.jp/wp/seisaku/dokuritu/dl/seisaku-hyouka-11-12.pdf>

（参考2）

独立行政法人評価に関する有識者会議 地域医療機能推進WG（第9回）に提出した説明資料

・令和4年度評価

<https://www.mhlw.go.jp/content/11601000/001127326.pdf>

・第2期中期目標期間見込評価

<https://www.mhlw.go.jp/content/11601000/001127330.pdf>

令和5年10月6日

独立行政法人地域医療機能推進機構

理事長 山本 修一